

目標達成計画

作成日: 平成25年 12月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	地域密着の意識を醸成した当グループホームの理念づくり等を期待する。	法人の理念に基づき、地域密着という意識に即した、当グループホーム独自の行動計画を設定する。	①地域密着の意識、グループホームの設置目的を職員間で再確認する。②職員間で当グループホームのあるべき姿について話し合う。③話し合いの中から理念に基づいた行動計画を焦点化していく。	12ヶ月
2	5	行政との連携が希薄である。	今以上の行政との協力関係を築く。	①運営推進会議開催時に当グループホームの現場を案内したり現状を伝えたりするなど、連絡・相談の体制を作る。②市内のGHのネットワーク作りを行政に依頼することで、行政と市内それぞれの連携を取りやすい状況を作る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の他を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。